

公益社団法人 私立大学情報教育協会
2023年度第5回事業普及委員会議事録

- I. 日 時： 令和5年10月27日（金）18：00～20：00
配信場所： 公益社団法人 私立大学情報教育協会事務局（Zoomによるオンライン会議）
- II. 出席者 今泉委員長、波多野委員、尾崎委員、西浦委員、木村委員、歌代委員、向殿担当理事
（すべてネット出席）
事務局：井端事務局長、中村
- III. 検討内容

1. 2023年度機関誌No.3（12月号）の企画について

- ① 巻頭言は、東北学院大学に依頼することにした。
② 特集は、No.1（6月号）に引き続き、授業改善白書やICT利用による教育改善研究発表会で紹介されたものから「学びの質向上に向けたICT活用の取組み(その2)」として紹介することにした。掲載依頼内容は以下とし、依頼先の承諾を得て掲載することを確認した。

- ・「生成系AIと共生した文章表現基盤教育の実践：次世代医療人育成を目指して」（仮題）
北海道医療大学 二瓶 裕之 氏
- ・「オンデマンド学修のデメリット軽減を目指して 改善を重ねた『ブレンド授業』の効果」（仮題）
城西大学 浅原 知恵 氏
- ・「コロナ禍におけるオンライン・フィールドワークの新境地」（仮題）
清泉女子大学 安齋 徹 氏
- ・「生成AIによるプロミング・データサイエンス演習の学修支援」（仮題）
日本女子大学 倉光 君郎 氏
- ・「基礎化学実験におけるLMSを活用したハイブリッド授業の成果」（仮題）
明治大学 小池 裕也 氏
- ・「ICTを活用した日台遠隔授業における異文化理解力と英語発信力養成の取組み」（仮題）
立命館大学 大和田 和治 氏
- ・「SE育成を目指した情報と看護によるオンラインでの大学・異分野間連携演習の取組み(仮題）」
大阪工業大学 小谷 直樹 氏

- ③ 前号では、令和4年度に「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(応用基礎レベル)プラス」に選定を受けた2つの大学と2つの学部の取組みを紹介しており、今回は引き続き3大学の取組みを「数理・データサイエンス・AI教育の紹介(その2)」として以下の依頼先の承諾を得て掲載することにした。

- ・北海道大学：北海道大学数理・データサイエンス教育プログラム 専門教育プログラム
- ・東北大学：東北大学挑創カレッジコンピューショナル・データサイエンス・プログラム(CDS)
- ・久留米工業大学：地域課題解決型AI教育プログラム（応用基礎）

- ④ 「私情協ニュース」は、以下を掲載することを確認した。

- ・2023年度 ICT利用による教育改善研究発表会受賞者決定
- ・分野連携アクティブ・ラーニング対話集会 開催要項
- ・2023年度 学生による社会スタディ オンライン開催 開催要項
- ・大学教員の企業現場研修 開催要項
- ・2023年度行事日程・加盟校の特典

- ⑤ 「事業活動報告」は、以下を掲載することを確認した。

- ・2023年度 私情協 教育イノベーション大会 開催報告
- ・2023年度 ICT利用による教育改善研究発表会 開催報告

- ⑥ 「募集」は、以下を掲載することを確認した。

- ・教育事例等コンテンツオンデマンド配信案内

2. その他（次回の日程について）

今回は2023年度No.3（12月号）の原稿の確認を中心に検討することとし、開催日時は、12月12日（火）18時より、引き続きネット（ZOOM会議）にて開催することとした。

以上